



【JHUPO 通信 No. 21】 2009. 11. 23

【JHUPO 通信】は JHUPO 会員、日本プロテオーム学会の発起人及び会員の皆様に配信しています。

## 【日本ヒトプロテオーム機構(JHUPO)の学会化】

JHUPO 第 7 回大会期間中に開催された総会の決定に従い、JHUPO を今年末までに学会化し、日本プロテオーム学会とします。日本プロテオーム学会は、JHUPO の主宰機関となります。HUPO 及び AOHUPO と連携してプロテオーム研究の発展に努めます。11 月 20 日時点で、日本プロテオーム学会会員数は 400 名を越えました。発足までには学生の入会などが予想されますので、500 名を越えるものと思います。

現在、JHUPO 学会化委員会を中心にして学会設立準備作業を進めています。これまでに、JHUPO 学会化委員会で学生会費と学会賞選考規程について案が作成され、理事会で検討・承認されました。承認された案は下記の通りです。学生会員の会費無料にするかどうかは学会発足前に決めておかななくてはなりませんし、来年の総会で学会賞を授与するためには今年中に学会賞選考規程を作成する必要があります。最終的には総会での承認が必要な学会規程に関する事案ですが、この 2 件に関しては、理事会の決定に従い次回総会まで運用させていただき、総会で正式にご承認いただきたいと思います。ただし、大きな問題点がございましたら総会前でも結構ですので JHUPO 事務局 朝長 毅 庶務担当理事(独立行政法人医薬基盤研究所, TEL:072-641-9811(ext:3501), E-mail: hyodo@nibio.go.jp)までご連絡下さい。

JHUPO 会長 平野 久

### 【学生会費】

学生会費は無料とします。会員である指導教員から学生の入会をお申し込みいただきたいと思います。また、学生であることが証明されれば、学生本人から申し込むことができるようにします。なお、学生会員の期間と選挙権については後日 JHUPO 学会化委員会で検討します。

(学生会員については、改めて事務局から募集を行います。)

## 【学会賞の選考】

日本プロテオーム学会賞と日本プロテオーム学会奨励賞を創設し、下記の要領で受賞候補者を選考します。

### 【日本プロテオーム学会賞選考規程】

本会は毎年、プロテオミクス分野で業績顕著で、本会発展に貢献が認められる会員に対して日本プロテオーム学会賞を贈呈し、表彰します。

#### 1. 選考方法

会員から推薦された候補者について、学会賞選考委員会で選考後、理事会での承認を経て受賞者を決定します。学会賞選考委員会は、委員長と4名の委員からなり、委員長は副会長とします。委員は無記名選挙（4名連記）で理事から選出します。本人、同門、過去3年程度の共同研究者、同一の研究機関、子弟関係、家族親戚などが受賞候補者として推薦された場合には、選考委員になることはできません。その際、選挙で次点の者が選考委員になります。副委員長本人またはその関係者が推薦された場合は、次点の方に委員になっていただき、さらに委員の互選で委員長を決定します。なお、選考委員と被推薦者の関係が適切であるかどうかについては選考委員会が調査します。

#### 2. 受賞資格

候補者は本会会員に限ります。

#### 3. 受賞件数

原則として毎年3件以内とします。受賞該当者なしの場合もあります。

#### 4. 授与

賞状と副賞を授与します。

#### 5. 推薦方法

推薦者は次の全項目をA4用紙2枚（厳守）に簡潔にまとめて庶務担当理事宛送付することとします。

（イ）推薦者氏名（所属・連絡先）（ロ）受賞候補者氏名（所属・連絡先）（ハ）受賞候補題目（ニ）推薦理由（業績内容を示す論文などの題目、掲載誌なども記載していただきます。）

#### 6. 締め切り日

毎年、会長が決定します。

## 【日本プロテオーム学会奨励賞選考規程】

本会は毎年、プロテオミクス分野で優れた業績をあげ、さらに将来の発展を期待できる本会若手会員に対して日本プロテオーム学会奨励賞を贈り、これを表彰します。

### 1. 選考方法

会員から推薦された候補者について、上記の日本プロテオーム学会賞選考委員会で選考後、理事会での承認を経て受賞者を決定します。

### 2. 受賞資格

- (1) 候補者は本会会員に限ります。
- (2) 受賞年の4月1日現在、40歳未満の個人とします。

### 3. 受賞件数

原則として毎年3件以内とします。受賞該当者なしの場合もあります。

### 4. 授与

賞状と副賞を授与します。

### 5. 推薦方法

推薦者は、次の全項目をA4用紙1枚（厳守）に簡潔にまとめて庶務担当理事宛送付することとします。

(イ) 推薦者氏名（所属・連絡先）(ロ) 受賞候補者氏名（所属・連絡先）、生年月日 (ハ) 受賞候補業績（研究題目、論文または著書、本会での口頭発表）(ニ) 推薦理由（候補業績の重要性、意義などについて簡潔にまとめたもの）

### 6. 締め切り日

毎年、会長が決定します。

## 今後の予定

12月	会員への候補者推薦依頼、(理事による)選考委員会委員選挙
2月19日	推薦締め切り
3月	選考委員会
4月上旬	理事会承認
4月9日までに	受賞者決定
4月10日	JHUP0 第8回大会(日本プロテオーム学会2010年会)受賞講演 要旨執筆依頼

5月6日 講演要旨締め切り

7月26-27日 JHUP0 第8回大会（日本プロテオーム学会 2010 年会）日本プロテオーム  
学会賞及び日本プロテオーム学会奨励賞授賞式、受賞講演

【JHUP0 通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい

（宛先は [hirano@yokohama-cu.ac.jp](mailto:hirano@yokohama-cu.ac.jp)）。ご意見を【JHUP0 通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】は、JHUP0 事務局

（[cljhupo@secretariat.ne.jp](mailto:cljhupo@secretariat.ne.jp)）をお願いいたします。